

継続検査時等のリサイクル料金の預託に必要となる実務を委託する  
運輸支局等近傍の団体の選定結果について

1. 委託する業務内容

継続検査時等におけるリサイクル料金の收受実務、リサイクル料金の預託済証明印押印実務、リサイクル券の代行発券業務

2. 選定の背景

継続検査時等のリサイクル料金の預託及び運輸支局等における預託証明は3年間の時限措置であるため、関係者を混乱させることなく効率的な実務を構築すべく、既存のインフラを最大限活用することが望ましい。

このため、運輸支局等内又は近傍の既存関係団体に必要となる実務を委託して実施することとし、既存関係団体が複数存在する運輸支局等においては委託する業務内容に適した団体を各運輸支局等毎に選定することが必要。

3. 選定のポイント

- ・現金の管理及び保管体制に実績があること
- ・整備事業者または個人による現在の継続検査等の申請手続きの動線上にあること
- ・預託証明は上記申請手続きの動線上にあり、料金收受を委託する関係団体と同一であることが望ましいこと

4. 選定結果

現状選定済みの委託先団体は添付リストのとおり、延べ159団体(261箇所)であるが、一部委託先が増える予定。

以上